

令和5(2023)年 No.1261

2月1日

広報



Public Relations Paper

ISEHARA

主な記事

- 2 4月は統一地方選挙
- 4 5 子どもとともに
- 8 防災講演会を開催します

恵方巻ができるまで



汁気のある具材は軽く水分を取っておく



ご飯粒がつぶれないように軽くまとめる



すし飯は広げやすいように2回に分けて



すし飯の中央に、具材を彩りよく載せる



手の平の丸みを利用し、トンネル形に



包丁で切ると、鮮やかな断面が現れます



市食生活改善推進団体(食育ボランティア)の皆さん

7種の福を巻く

日本には、古くから伝わる食習慣や食にまつわる言い伝えを大切にす文化があります。食生活が多様化する中で、和食を大切にし、次世代への継承を図ることは、食育^{*1}で重要です。

味があります。また、その年の福徳を司る歳徳神^{としとくじん}のいる方向(恵方)に体を向け、「縁を切らない」という願いを込めて、黙って1本を丸々食すと縁起が良いとされています。

誤えんのリスクには十分ご注意ください

季節が移り変わる立春・立夏・立秋・立冬の前日にあたるのが節分。その中でも、冬と春の変わり目にあたる日^{*2}に食べる太巻き寿司「恵方巻」も和の食文化の一つです。近年は「鬼は外、福は内」でおなじみの豆まきと並んで、全国各地に広がる風習となっています。

食べ方にこだわるがあまり、のどをつまらせる危険があります。小さく切り分けたり、水分を摂ったりしながら、ゆっくりとよくかんで食べましょう。

*1 食に関する知識を教えること
*2 今年は2月3日(金)

令和5(2023)年の恵方は「南南東」

七福神^{しちふくじん}にちなんで7種類の具材を用いると良いとされ、具材を巻き込むことで「福を呼び寄せる」という意

◆恵方巻の詳しい作り方は市ホームページ「健康ポータルサイト」↓「食育」、または下のQRコードをご覧ください。8面では今年度の食育料理コンテストの結果を掲載しています
担健康づくり課 電話 94-4616



市ホームページ



伊勢原市国土強靱化地域計画(案)にご意見を

大規模自然災害などに備え、市民の生命・身体および財産、地域の社会経済を守り、迅速な復旧復興を図るための計画案がまとまりました。策定にあたり、市パブリックコメント制度(市民意見提出制度)に基づき、計画案に対するご意見を募集します。

閲覧場所 各担当か市役所1階ロビー、各公民館、図書館、市民活動サポートセンター※市ホームページ「パブリックコメント」、または右のQRコードからもご覧になれます



市ホームページ

意見提出期間 2月1日(水)～28日(火)※消印有効

意見提出方法 住所、氏名、意見、電話番号を明記し、郵送(〒259-1188※住所欄の記入は不要)かファクシミリ、電子メール、または直接担当にご提出ください◇電子申請でも提出できます

☎危機管理課(市役所2階) ☎94-4865 ☎95-7613 ✉kikikanri@isehara-city.jp



3月5日(日)は市民総ぐるみ大清掃

自宅周辺の広場や公園、道路、河川など公共の場所を地域の皆さんできれいにしましょう◇雨天中止。中止の場合は午前7時30分に防災いせはらや市ホームページ、くらし安心メールなどでお知らせします

とき 3月5日(日)午前8時～9時※9時15分から収集を開始します
参加は強制ではなく任意ですが、地域の環境美化のためにご協力をお願いします。感染症の影響で中止になる可能性があります。
☎環境美化センター ☎94-7502



出産と子育てをサポートします

妊娠時と出産後に5万円を支給

全ての妊婦・子育て家庭に寄り添い、安心して出産・子育てができる環境の充実を図るため、出産・子育て応援事業を実施します。

この事業の経済的支援として、市では「出産・子育て応援金」を支給します。妊娠届出時と出産後の「こんにちは赤ちゃん訪問」時に、申請書をお渡しします。

なお、令和4年4月～5年1月22日までに妊娠届を提出した人、または出生した児童を養育している人には、申請書を1月下旬に送付しています。4月28日(金)までに提出をお願いします。

対象 市内在住で、令和4年4月以降に妊娠届を提出した人と出生した児童の養育者

支給額 **出産応援金** 妊婦1人当たり5万円

子育て応援金 出生した児童1人当たり5万円

※令和4年4月～5年1月22日までに出生した児童を養育している人には、出産応援金と子育て応援金をまとめて支給します

面談の実施時期



☎子育て支援課 ☎94-4637



新型コロナウイルス(関連情報)

新型コロナワクチン接種はお早めに

令和5年1月25日現在、ワクチンの接種期限は3月末です。接種を希望する人は、なるべく早めに接種するようご検討ください。

なお、オミクロン株対応ワクチンは1人1回限りになりますので、既にBA.1またはBA.4/5対応の2価ワクチンを接種した人は、現時点で新型コロナワクチン接種は完了です。

※乳幼児向け(生後6カ月～4歳)初回接種は、接種間隔の都合で1月13日以降に1回目の接種を行った場合は3月末までに完了できません。国ではこうした規定回数の接種ができない場合においても「一定の効果は期待されるため、可能な範囲で接種をご検討いただきたい」との見解を示しています

4月は統一地方選挙

第20回統一地方選挙が行われます。

投票日

県知事・県議会議員選挙
4月9日(日)

市議会議員選挙
4月23日(日)

市議会・県議会議員選挙の立候補予定者事前説明会

関係者は必ず出席してください。出席できる人は、いずれも立候補予定者本人か代理人(出納責任者・選挙運動員などの予定者)で、立候補予定者1人につき3人以内です。

市議会議員選挙

とき 2月15日(水)午後1時30分～(受け付けは午後1時～)

ところ 市民文化会館小ホール

県議会議員選挙

とき 2月28日(火)午後1時30分～(受け付けは午後1時～)

ところ 市役所2階2C会議室

☎選挙管理委員会事務局 ☎74-5273



人権施策推進委員会の委員を募集

人権施策の推進を図るため、市が実施する事業に意見を述べていただく委員を次のとおり公募します※他の審議会や協議会などの委員である人は応募できません

応募資格 市内在住で20歳以上の人(令和5年4月1日現在)

募集人数 2人以内 **任期** 3年

報酬 会議1回につき5400円(年2回程度)

応募方法 小論文「人権について思うこと」(800字以内)に住所、氏名、生年月日、電話番号を明記し、郵送(〒259-1188※住所欄の記入は不要)かファクシミリ、電子メール、または直接市役所1階の担当へ

締め切り 2月24日(金)※必着 **選考方法** 書類審査と面接

☎人権・広聴相談課 ☎94-4716 ☎92-9009 ✉jinken@isehara-city.jp



公民館まつりを開催します

公民館で活動している団体の皆さんが日ごろの成果を発表します。催しの内容など詳しくは、各公民館にお問い合わせください。

各公民館の開催日程

*感染症の影響で開催時間変更の可能性あり

中央公民館 ☎93-7500	2月17日(金)～19日(日)の午前9時～午後5時(17日は午前10時から、19日は午後4時まで)
大山公民館 ☎93-5708	2月18日(土)正午～午後4時、19日(日)午前10時～午後3時*
大田公民館 ☎95-4375	2月18日(土)午前10時～午後4時、19日(日)午前9時30分～午後3時
高部屋公民館 ☎94-3857	2月25日(土)・26日(日)の午前10時～午後4時(26日は午後3時まで)
比々多公民館 ☎92-6961	
成瀬公民館 ☎95-1096	
伊勢原南公民館 ☎92-1210	

☎社会教育課(中央公民館内) ☎93-7500

同時開催 第35回考古資料展 伊勢原の遺跡

今年度に出土した資料を、職員の解説と写真パネルで紹介します。

とき 2月17日(金)～19日(日)の午前9時～午後5時(17日は午前10時から、19日は午後4時まで)

ところ 中央公民館

☎教育総務課 ☎74-5109

2月以降の集団接種実施予定

とき 2月4日(土)・25日(土)、3月18日(土)・25日(土)の午後2時～4時

ワクチンの種類 従来株・オミクロン株対応(ファイザー社製)、小児用(ファイザー社製)※個別医療機関でのワクチン接種については、市ホームページ「個別医療機関一覧」、または右のQRコードからご確認ください



市ホームページ

引き続き感染防止策をお願いします

昨年から続く第8波の影響で、多くの新規感染者が発生し、医療現場のひっ迫が続いています。引き続き、感染予防策の徹底をお願いします。

◆小まめな手洗いや状況に応じたマスクの着用、効果的な換気を行う

◆体調に異変を感じたら外出を控える

☎健康づくり課 ☎92-1117



お子さんの予防接種はお済みですか

赤ちゃんは、お母さんからもらった抵抗力(免疫)によって病気から守られています。その免疫は生後数カ月で自然に失われます。このため、赤ちゃん自身が免疫をつくって病気を予防する必要があります、その助けとなるのが予防接種です。

子どもは発育とともに外出の機会が増え、感染症にかかる可能性も高くなります。市役所分室の担当で配布する冊子「予防接種と子どもの健康」や厚生労働省ホームページ「予防接種情報」を確認し、接種の必要性や副反応について理解した上で接種しましょう。

☎健康づくり課 ☎94-4616



予防接種情報

予防接種の種類と接種時期

定期予防接種の種類は、右表のとおりです。「対象年齢」は法で定める年齢ですが、「標準年齢」内で接種するようにしましょう。なお、対象年齢内の接種は無料です。

接種は遅らせず、計画的に行いましょう

子どもの予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などを基に決められています。時期を遅らせると免疫がつくのが遅れ、重い感染症になる危険性が高まります。子どもの健康を守るため、期間内に接種を受けられるようにしましょう。

接種方法

- ◆定期予防接種は、市内と近隣市(秦野市・平塚市・厚木市)の契約医療機関で受けることができます。医療機関ごとに接種できる曜日や時間が決まっていますので、事前にご確認ください
- ◆予約後に受診できなくなった場合は、必ず医療機関へ連絡しましょう。受診時には母子健康手帳と健康保険証をご持参ください
- ◆やむを得ない理由により契約医療機関以外の医療機関で接種する場合は、事前に担当へご相談ください

予防接種と副反応

- ◆日本のワクチンは副反応が少ないとされていますが、子どもの体質はそれぞれ違うため、副反応が生じる場合もあります。予防接種の効果や副反応などをよく理解し、子どもの体調が良いときに受けましょう
- ◆接種後にひどいはいれや高熱、ひきつけなどの症状が出た場合には、医師の診察を受けてください。万が一、健康被害が発生し、国が定期の予防接種によるものと認定したときは、健康被害救済制度の対象になります

子どもの定期予防接種の種類

予防接種の種類 ()内は接種回数		対象年齢	標準年齢と接種方法
ヒブ (1回～4回)*1	初回(3回)	満2カ月～ 5歳未満	満2カ月～7カ月未満に接種を開始し、27日(医師が認める場合は20日)～56日の間隔で1歳になるまでに3回接種
	追加(1回)		3回目から7カ月～13カ月において接種
小児用肺炎球菌 (1回～4回)*1	初回(3回)	満2カ月～ 5歳未満	満2カ月～7カ月未満に接種を開始し、27日以上の間隔で1歳になるまでに3回接種
	追加(1回)		3回目から60日以上において満1歳～1歳3カ月未満に接種
B型肝炎(3回)*2		出生直後～ 1歳未満	満2カ月～9カ月未満に接種を開始し、1回目から27日以上の間隔で2回目を、1回目から139日以上の間隔で3回目を接種
四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)*3	初回(3回)	満3カ月～ 7歳6カ月未満	満3カ月～1歳未満の間に20日～56日の間隔で3回接種
	追加(1回)		3回目接種後1年～1年6カ月において接種
BCG(1回)		出生直後～1歳未満	満5カ月～8カ月未満
麻しん(はしか)・風しん	1期(1回)	満1歳～2歳未満	
	2期(1回)	満5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(幼稚園・保育園の年長児)	
水痘(みずぼうそう) (2回)		満1歳～3歳未満	1歳～1歳3カ月の間に1回接種し、6カ月～12カ月において2回目を接種
日本脳炎*4	1期	満6カ月～ 7歳6カ月未満	満3歳で6日～28日の間隔において2回接種
	追加(1回)		2回目接種後1年において4歳のうちに接種
	2期(1回)	満9歳～13歳未満	満9歳
二種混合(ジフテリア・破傷風) (1回)		満11歳～13歳未満	満11歳
子宮頸がん(3回)*5		小学校6年生～ 高校1年生相当の 年齢の女性	サーバリックス®は中学校1年生で1回目の接種から1カ月後、6カ月後に接種 ガーダシル®は中学校1年生で1回目の接種から2カ月後、6カ月後に接種
キャッチアップ接種*6 子宮頸がん(3回)		平成9年4月2日～ 18年4月1日生まれ の女性	令和7年3月末までにサーバリックス®は1回目の接種から1カ月後、6カ月後に接種 令和7年3月末までにガーダシル®は1回目の接種から1カ月後、6カ月後に接種
ロタウイルス*7	1価ワクチン (2回)	生後6週～24週	満2カ月～15週未満の間に1回接種し、27日以上において2回経口投与
	5価ワクチン (3回)	生後6週～32週	満2カ月～15週未満に接種を開始し、27日以上の間隔で3回経口投与

- *1 接種開始年齢やスケジュールによって接種回数が異なります
- *2 母子感染予防のために抗HBs人免疫グロブリンと併用して接種する場合は健康保険が適用されるため、定期接種にはなりません
- *3 ポリオ予防接種は生ワクチンから不活化ワクチンとなり、接種方法や回数が変わりました。生ワクチンを1回しか接種していない人は、生ワクチンと不活化ワクチンを合わせて4回接種する必要があります
特例:平成7年4月2日～19年4月1日生まれの人、は、全4回のうち足りない回数を20歳未満までは無料で接種できます
- *4 特例:平成7年4月2日～19年4月1日生まれの人、は、全4回のうち足りない回数を20歳未満までは無料で接種できます
- *5 シルガード9®は令和5年度定期接種に向けて検討しています
- *6 令和7年3月までは無料。平成18年度・19年度生まれの人は、接種終了日が令和7年3月まで延長しました
- *7 初回接種は、副反応の一つである腸重積症の発症しやすい時期を避けるため、生後15週未満で完了することが望ましいとされています

健康・子育て

休日夜間急患診療(1次救急)

伊勢原2丁目7-31 伊勢原シティプラザ内

診療所名	区分	診療受付時間
休日夜間急患診療所 ☎93-5019 内科・小児科・外科	休日 (日曜日・祝日)	9:00～11:30 14:00～16:30
	夜間 (休日を含む毎日)	19:30～22:45
休日歯科診療所 ☎95-3121	休日 (日曜日・祝日)	9:00～11:30 13:00～16:30

※眼科・耳鼻咽喉科(9:00～16:30)と2次救急の当番医は、消防署(☎95-2119)へお問い合わせください
※休日夜間急患診療所、休日歯科診療所受診後は、必ずかかりつけ医を受診してください

かながわ小児救急ダイヤル

☎045-722-8000 18:00～翌日8:00(年中無休)

☎子育て支援課☎94-4637

乳幼児健康診査・相談

2/7～17実施分

母子健康手帳と健康診査票、バスタオルのほか、1歳6カ月児健康診査と2歳児歯科健康診査は歯

ブラシ、3歳児健康診査は歯ブラシと視聴覚アンケートをお持ちください☎伊勢原シティプラザ(お誕生日前健康診査を除く)☎無料

項目	対象	日程・受付時間
4カ月児 健康診査	令和 4年 9月16日～30日生	2/ 7(火) 12:30～13:30
	令和 4年10月 1日～15日生	2/14(火)
7カ月児 健康相談	令和 4年 6月 1日～15日生	2/10(金) 9:15～10:15
	令和 4年 6月16日～30日生	2/17(金)
お誕生日前 健康診査	満10カ月～誕生日前日に、指定した医療機関で受診。受診票は医療機関にあります。	
1歳6カ月児 健康診査	令和 3年 7月16日～31日生	2/10(金)
	令和 3年 8月 1日～15日生	2/17(金)
2歳児歯科 健康診査	令和 3年 2月 1日～15日生	2/ 9(木) 12:30～13:30
	令和 3年 2月16日～28日生	2/16(木)
3歳児 健康診査	令和 2年 1月 1日～15日生	2/ 8(水)
	令和 2年 1月16日～31日生	2/15(水)

はじめての孫育て教室

子育ての今と昔の違いを解説☎2月20日(月)午後1時30分～3時30分☎伊勢原シティプラザ☎市内在住の妊婦または祖父母になる人20人(申込順)

ごっくん離乳食教室

4カ月～6カ月児の楽しい離乳食の進め方を学ぶ☎2月27日(月)午後1時15分～3時(受付は午後1時～)☎市役所分室☎15人(申込順)

☎健康づくり課☎94-4616

口腔がん無料検診

☎3月30日(木)午後1時30分～☎休日歯科診療所(伊勢原シティプラザ内)☎市内在住で口内炎などの症状がある人20人(申込多数の場合は抽選)
☎ハガキに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記し問い合わせ先(〒257-0051秦野市今川町1-3)へ☎2月22日(水)
☎秦野伊勢原歯科医師会☎83-3117

申請期限は
2月28日(火)

子育て世帯生活支援特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯を支援するため、児童1人当たり5万円の一時金を支給しています。
対象 令和4年3月末時点で、18歳以下(障がい児の場合は20歳未満)の児童を養育している人で、感染症の影響で収入が著しく減った人
※同一児童について、すでに「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分またはひとり親世帯以外分)」を受給している人を除く
☎子育て支援課☎94-4633

子どもとともに

乳幼児期における子育て支援

子育てはうれしいことや楽しいことがたくさん。けれど、慣れない育児に四苦八苦することもしばしば。予定どおりにいかず、ついイライラしてしまうことはありませんか。もちろん、幼い子にも喜怒哀楽の感情があり、自分の意思で行動します。このため、なかなか親の思い通りにならないことが往々にしてあります。

人間は成長とともに、得意・不得意が生まれ、個性が出てきます。時には、周囲との成長の差を感じ、不安になることも…。「どうしてこんなことができないの」という焦りがイライラの原因になることもあります。

子どもの成長や発達のスピードは人それぞれです。行動がゆっくりしている子もいれば、せっかちな子もいます。特徴を理解し、優しく寄り添うことが、育児だけでなく、親としての自覚の芽生えや自らの人間的な成長にもつながります。

今号では、子どもの特性や発達段階に応じた接し方の一例を紹介するほか、小学校入学前までの乳幼児期(0歳～6歳ごろ)における伊勢原市の子育て支援体制を紹介します。



得意も苦手も人それぞれです

誰一人として、同じ子はいません。それぞれに得意なことや苦手なこと、感じ方や表現の方法は異なります。得意なことは褒めてあげて、苦手なことはできるようにするよう、サポートしてあげましょう。

とある子どもの特性

〇〇くん

- ◆大人と、体を使った遊びが好きで喜ぶ
- ◆積極的に話をしてくれるが、発音が不明瞭
- ◆視線があまり合わない
- ◆椅子に座って先生の指示を聞けるようになってきた



□□ちゃん

- ◆食事は椅子に座って食べないことが多い
- ◆気持ちの切り替えができず、体をひっくり返して泣きわめく
- ◆マイペースだが、大人と一緒にやると取り組めることもある
- ◆妹が寝ていると背中をトントンと優しく叩いて寝かせつけをしてくれる



△△くん

- ◆「パパ」「ママ」とは言わないが、動画の台詞を一人で話している
- ◆外出中、親の手を振りほどいてどこかへ行く
- ◆まとまった睡眠を取らないことが多い
- ◆おもちゃよりも瓶が好きで、よく指で叩いたり触ったりしている



☆☆ちゃん

- ◆外出する支度など、一つ一つ声をかけてあげると比較的容易にできる
- ◆予想外のことが起こると、なかなか納得しない
- ◆体操の時間は周りよりワンテンポ遅れる
- ◆自分から気が付いて必要な物を持ってきてくれることがある



わが子の特性としっかり向き合う

人間は周囲の人々の手助けや友だちと遊ぶ中で、成功や失敗を重ねながら学習します。しかし、中には方法が分らず困ったり、やりたいことを伝えることができなかったりして誤解されてしまう子もいます。

特に集団生活の中では、行動の意図が分かりにくい場合や成長する過程でよく見られる行動だと思われてしまうこともあります。

上手な伝え方のポイントを紹介します

コミュニケーションが苦手な子は、本人の努力では解決が難しい場面があります。きちんと理解できるように、周囲の人々が気づき、伝え方に配慮する必要があります。

近所に住む友だちと遊んでいたが、おもちゃを片付けて帰る準備をしてほしいとき

初めに何をしてほしいかを簡潔に伝え、含みのある言い方や察してもらおうとする曖昧な言い方ではなく、やってほしいことを直接的に伝えるよう心がけましょう。主語が本人になるようにすることもコツです。
× 他のお友だちはみんな片付けをしているよ
○ 今遊んでいるおもちゃを片付けるよ

友だちのおもちゃを勝手に取って、返さなかったとき

どのような行動をしてほしいのかを具体的に伝えましょう。まずは結論から話し、何をすべきかを分かにすることが大切です。
× お友だちにいじわるをしちゃダメよ
○ お友だちにそのおもちゃを返してあげなさい

「もう歯磨きはしたくない」と、寝る前にやらなければならぬことを拒否したとき

まずは、本人の気持ちに一度寄り添い、肯定してあげることが大切です。その後で、なぜその行動をすべきかを説明しましょう。未就学児など、その行動によるメリットを伝えることが難しい場合は、シールやポイントなど、本人にとっての分かりやすいメリットを準備して、それを貯めたらご褒美がもらえるなどの工夫をしてもよいでしょう。

「もう歯磨きはしたくない」と、寝る前にやらなければならぬことを拒否したとき

まずは、本人の気持ちに一度寄り添い、肯定してあげることが大切です。その後で、なぜその行動をすべきかを説明しましょう。未就学児など、その行動によるメリットを伝えることが難しい場合は、シールやポイントなど、本人にとっての分かりやすいメリットを準備して、それを貯めたらご褒美がもらえるなどの工夫をしてもよいでしょう。

駐車場を走ってしまったとき

「～しない」「～してはダメ」といった否定語での表現は、伝え方が直接的ではないため、小さい子には分かりにくい場合があります。また、良い行動をとりやすくさせるためには、実際に歩かせて、それを褒めることが大切です。失敗したまま終わらせず、成功させてから褒めて終わらせることで、学習効果が高くなります。
× 駐車場を走らないで
○ 駐車場は歩こうね

成長に応じた相談窓口

発達や年齢ごとに相談する窓口があります。一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください。



子育て支援課(子育て世代包括支援センター)

市役所1階 電話94-4637

「子育て世代包括支援センター」では、助産師や保健師、栄養士などが、妊産婦や乳幼児の健康、子育てに関する相談を受け付けています。また、「乳幼児健康診査」や「すくすく健康相談」などの母子保健事業を通じて、お子さんの成長・発達を見守り、関係機関と連携を取りながら切れ目のない支援を提供します。心配事があれば、ご相談ください。

子ども家庭相談課

市役所5階 電話94-4642

言葉や動作など、子どもの気になる癖、子育ての悩みなどの発達に関する相談に公認心理師や臨床心理士、言語聴覚士などが応じます。「乳幼児健康診査」や医療機関、認定こども園、保育所などで発達相談を紹介された場合、または気になることがあれば直接ご相談ください。

障がい福祉課

市役所1階 電話94-4720

障がいのあるお子さんの日常生活などに関する相談のほか、手帳の交付や手当の給付、障がい福祉サービスの申請など、各種福祉制度の受付や相談を行っています。各種福祉制度についてまとめた冊子「障がい福祉制度案内ガイドブック」を窓口で配布、および市ホームページ「健康・福祉」→「ガイドブック」に掲載しています◇右のQRコードからもご覧になれます



市ホームページ

気になることがあれば、お気軽にお尋ねください

子ども家庭相談課(電話94-4642)では、専門職を配置し、子どもの特性について気になることなど、乳幼児に関する発達相談を行っています。乳幼児健康診査などで紹介された場合や気になることがあれば、直接ご連絡ください。

利用者の声をお聞きました

Aさん

私の子どもは生後間もなく体をうまく動かすことができない病気にかかりました。病院で市の発達相談を教えてもらったことが利用するきっかけです。子どものできない部分に目が行きがちだったのですが、発達相談では客観的なアドバイスをいただき、参考になりました。慣れない育児で不安な状況の中、一緒に対応を考えてくれてうれしかったです。今後も親子ともに気負わず、一つ一つできることを増やしていきたいです。

Bさん

娘が幼稚園に入園して、少し経ったときに「～です」が「～でゅ」と赤ちゃん言葉になってしまうことが気になりました。近所のコミュニティセンターで身体測定をした際、保健師さんに相談したところ、市の発達相談の存在を知りました。全体的な相談をした後、言語聴覚士さんが対応してくれて、子どもの苦手な部分を具体的に教えてもらいました。専門の人に指摘してもらうことで、もやもやしていた部分がすっきりしました。

Cさん

姉妹で発達相談を利用しました。1人は知的な発達が緩やかなところがあり、小学校の勉強に付いて行けるか心配でした。専門の人に相談することで今まで気付かなかった子どもの得意・不得意を知ることができ、娘自身も達成感を得ることで自信がついたと思います。もう1人の娘は繊細で神経質、かんしゃくも激しかったです。しかし、子ども家庭相談課の職員さんが定期的に相談に乗ってくださり、親が不安を一人で抱えることなく冷静に対応できるきっかけになりました。

子どもの目線に立ち、必要なサポートをしていきます

令和元(2019)年10月、市の委託により、発達に不安や心配のある児童に対して支援を行うほか、ご家族からの相談や施設などへの援助や助言を行い、中核的な役割を担う施設として市児童発達支援センター「おおきな樹」が開所しました。施設の概要や発達支援について、従事者の2人にお話を伺いました。



おおきな樹(伊勢原1-24-15) 電話79-5355
施設長 小本 淳一さん(写真右)
副施設長 清水 実千さん(写真左)

発達に不安や心配がある子ども(2歳～6歳)を対象に、日常生活の基本的な動作や知識、技能の習得、集団生活への適応、その他必要な支援を行っています。平日の午前10時～午後2時までの、毎日通園を基本としており、マイクロボスで送迎もしています。施設を利用する際は、市役所の子ども家庭相談課で相談を受けてから来られるケースがほとんどです。定員30人(3クラス編成)で、子どもたち一人一人の発達段階や興味・関心に合わせて寄り添い、得意なことや伸ばすため、日々取り組んでいます。

また、地域の総合相談窓口として、子どもやそのご家族、地域の療育機関、保育園、幼稚園などへの援助や情報提供など、施設に通う子ど

もの支援以外の役割も担います。
親子の成長と一緒に支えていく

私たちは、個々の発達状況に応じて個別に支援を行う施設です。子どもが少しずつ成長する過程では、さまざまな葛藤が生まれると思います。小さい頃から、わが子との関わり方を理解し、無理をしない子育てをすることが大切です。子どもの特



1日の終わりには1クラスごとに先生が集まり情報共有します

性や発達段階に応じて「育ち」や「暮らし」を安定させることを目的に、ご家族に対して丁寧に相談を行い、安心して子育てができるよう、一緒に考えていきます。

地域で支え合う子育て環境を

子どもを育てる上で、心配事は尽きません。そのため、発達に心配がある子どもの支援に協力できるような地域の環境づくりが必要です。子育てが一段落した地域の先輩方が、「心配なことがあったら、市の窓口で相談できるみたいだよ」と声をかけ、温かい目で見守り、時には話を聞いてあげてください。

「おおきな樹」は、未来を担う子どもたちと一緒に育てていく地域づくりを目指して、これからも取り組んでいきたいと思っています。



食で育むいのちときすな 食育料理コンテスト

応募総数
1526点

地場産食材を使ったメニューを考えることで、若い世代に食への興味を深めてもらうことを目的に、夏休みの課題として行っている料理コンテストです。今回は、感染症予防のため実技(調理)は行わず、部門ごとの書類による審査を経て、12点が入賞しました。入賞作品はレシピ集を作成するほか、市ホームページ「健康ポータルサイト」、または右のQRコードからご覧になれます。



市ホームページ

☎健康づくり課 ☎94-4616

入賞メニューと受賞者 ※市長賞のみ掲載

小学生の部(野菜を使った朝食にふさわしい一品料理)

「簡単 米粉蒸しパン」



使用した伊勢原産食材

ミニトマト、小松菜、カボチャ

受賞ポイント

タッパーと電子レンジで手軽に作ることができます。米粉を使い、野菜やソーセージなどを入れることで、栄養バランスや彩りが考えられています。



吉住 莉央さん
(石田小6年)

中学生の部(栄養バランスを考えたお弁当)

「夏野菜を使った夏バテ防止弁当」



使用した伊勢原産食材

ミニトマト、キュウリ、ホウレンソウ、オクラ、枝豆、サツマイモ

受賞ポイント

伊勢原産の夏野菜が随所に使われており、食欲がないときも、枝豆や梅干しなどでさっぱりと食べられるように工夫されています。



千葉 遥花さん
(伊勢原中2年)

高校生の部(栄養バランスを考えたお弁当)

「今日も頑張れ!夏バテ知らず弁当」



使用した伊勢原産食材

豆腐、ナス、ピーマン、オクラ、生キクラゲ、シイタケ、ナシ

受賞ポイント

豆腐や生キクラゲ、ナシなどをアイデアあふれる調理法で、お弁当に合う一品に仕上げています。暑い日でもごはんが進むおらずに、ランチタイムが楽しめそうです。



柳橋 優凜さん
(伊勢原高1年)

2月19日(日) 防災講演会を開催します

「大規模災害 防災リーダーの役割と女性目線による防災対策の必要性」をテーマに、株式会社危機管理教育研究所理事長の国崎信江さんが講演します※感染症の状況などにより、中止する場合は市ホームページや暮らし安心メール、市LINE公式アカウントなどでお知らせします

と き 2月19日(日)午前10時～11時30分

ところ 市民文化会館小ホール 定員 50人(申込順)

申込み 電話で担当へ 締切 2月14日(火)

☎危機管理課 ☎94-4865



国崎 信江さん

相模の大地を望む緑の公園墓地
宗旨・宗派不問

おかげさまで
大好評
受付中

1.0㎡ 施工例

お手頃価格 墓地使用料 墓石工事代

126.9万円より

年間管理料(別途)が安心価格の2,200円

公営 相模メモリアルパーク ☎0120-000-375

〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増109-2 石材センター営業時間 8:30～17:00(水曜定休)

(一財)神奈川県教育福祉振興会指定 (一財)神奈川県教育会指定 (一財)神奈川県厚生福利振興会指定
神奈川県市町村職員共済組合指定 許可年月日/平成5年7月30日 許可番号/神奈川県指令生衛 第131号

学生リポート

産業能率大学連携企画

包括協定を結んでいる産業能率大学の協力のもと、学生の視点から、さまざまなことをリポートします

生活支援コーディネーターの活動①北部②東部③南部④中部⑤西部

地域包括支援センターで活躍する 生活支援コーディネーターに密着

少子高齢化の現代社会において、歳を重ねても住み慣れた地域で生き生きと暮らすことができるスタイルに注目が集まっている。

市内では5カ所の地域包括支援センターに生活支援コーディネーターが配置されており、地域のさまざまな活動をつなげる調整役を担っている。それぞれの活動内容の一部を紹介したい。

① **オレンジカフェ(北部)**
月に1度、認知症の人やその家族が集まり、お茶を飲みながら気ままに話をする「オレンジカフェ」を開催している。コーディネーターは、進行役に徹して意見をまとめ、

② **花の会(東部)**
さまざまなコミュニティがある中、この日は男性中心の「花の会」が、参加者自ら設問を作成した脳を鍛えるトレーニングを行っていた。「幅広い知識や経験を持った人が集まるため、勉強になる」と参加者は話す。長年、コーディネーターが自主的に集まれる環境づくりを考え、実現した。

③ **ラジオ体操とコグニサイズ(南部)**
地域住民の協力によりラジオ体操やコグニサイズが行われていた。コロナ禍で実施できずにいた。コロナ禍で実施で

④ **ベルひまわり(中部)**
視覚障がい者のサークルによるハンドベルの演奏が行われていた。曲のメロディーを聴いて鳴らしているという。仲間と協力して1つのメロディーを奏でる姿は圧巻だった。

⑤ **ダイヤビックと朝市(西部)**
ダイヤビックとは、高齢者に向けた介護予防のエアロビクスのこと。この教室と自治会主催の朝市が合同開催されており、バターナッツカボチャやジャンボニンニクなど珍しい野菜が販売されていた。コーディネーターの提案に自治会や地域住民が呼応し、実現することができたそう。

この取材で私が一番感じたことは、高齢者が必要としていることは「介護」ではなく、「自立支援」であるということ。年齢に関係なく学習・成長しようとする姿勢をどう支援していくかが大切だ。

愛着のある地域でいくつになっても元気に生活できる喜びを感じられるために、何ができるかを改めて考えるきっかけになった。

学生リポーター
市川 裕翔さん

年間約6,900件のご葬儀をお手伝いする平安レイサービス(株)
伊勢原市内の《建物貸切型》葬祭施設をご紹介します

1 **湘和会館伊勢原**
伊勢原市伊勢原3-5-6 毎日10～16時 開館 駐車場 完備
小田急線「伊勢原駅」北口より徒歩8分

2 **湘和会館愛甲石田**
小田急線「愛甲石田駅」北口より徒歩2分
伊勢原市石田596-1 月・水・土・日曜10～16時 開館 駐車場 完備

3 **湘和会館鶴巻**
伊勢原市笠窪421-2 月・水・土・日曜 10～16時 開館 駐車場 完備

新設 貴賓室(待合室) 24時間面会可能な貸切安置室

見学や相談は24時間365日対応いたします
0120-24-8130